

中央大学 2026 年度一般選抜

【出題の意図】

試験日	2026 年 2 月 15 日
学部・試験方式	基幹理工学部・社会理工学部・先進理工学部 (一般方式)
科目	数学

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

「数学」の出題意図

数学は17世紀頃から次第にその力強さを現わし始め、数々の偉才たちによる体系化を経て、以後数世紀にわたり自然科学のもっとも基本的な道具として用いられるようになりました。このような道具を学ぶことは科学技術を発展させるためには必須であるとともに、数学という人類の遺産を今後とも育み続ける努力をすることは、これから大学に入学して社会に出て活躍する受験生の重要な仕事です。そのために本学を受験する皆さんには高等学校の学習指導要領に則した内容に基づく計算技法や論理的な思考力を身につけておく必要があります、本学に入学してからは高等学校で身につけた基礎学力を前提として大学ではさらに深く数学を学び、各々の専門分野にこれらの知識や技法を円滑に活かせるよう、以下に揚げる能力を身につけて欲しいと考えています。

1. 複素数に関する方程式の扱い方とその幾何学的な能力を問う。
2. 反復試行の確率の公式の理解度を確認し、数直線上の移動における座標の位置と反復数の関係を理解しているかどうかを問う。
3. 指数関数に関係する関数の微分とグラフの共有点の個数を求める総合的な能力を問う。
4. 置換積分や部分積分などの積分法の様々な手法を習得しているかを確認し、また微分を用いて関数の最小値を求める能力を問う。